2015 年 10 月 15 日
ソフトバンク・テクノロジー株式会社

報道関係者　各位

ミラクル・リナックスが OSS 活動の活発な島根県に松江ラボを開設、Linux のサポート業務や Hatohol の開発、検証を実施

ソフトバンク・テクノロジー株式会社の子会社であるミラクル・リナックス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：伊東 達雄　以下、ミラクル・リナックス）は、2015 年 10 月 15 日、島根県松江市に「松江ラボ」を開設したことを発表します。「松江ラボ」にはエンジニアが常駐し、Linux などのミラクル・リナックス製品のサポート業務をはじめ、OSS 統合運用管理ソフト「Hatohol」に関する開発の一部、検証作業を実施する予定です。開所時は 3 名のエンジニア常駐で始業します。2020 年には 15 名を目標に採用を進め、業務拡大を計画しています。

（添付資料　全 2 枚）

ミラクル・リナックスが OSS 活動の活発な島根県に松江ラボを開設、
Linux のサポート業務や Hatohol の開発、検証を実施

以上

※本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。

報道関係者各位

2015 年 10 月 15 日

ミラクル・リナックス株式会社

ミラクル・リナックスが OSS 活動の活発な島根県に松江ラボを開設、Linux のサポート業務や Hatohol の開発、検証を実施

～島根県企業誘致プログラムの助成金対象企業として、島根県がミラクル・リナックスを選定～

ミラクル・リナックス株式会社（本社：東京都新宿区新宿、代表取締役社長：伊東 達雄　以下、ミラクル・リナックス）は、2015 年 10 月 15 日、島根県松江市に「松江ラボ」を開設したことを発表します。「松江ラボ」にはエンジニアが常駐し、Linux などのミラクル・リナックス製品のサポート業務をはじめ、OSS 統合運用管理ソフト「Hatohol」に関する開発の一部、検証作業を実施する予定です。開所時は 3 名のエンジニア常駐で始業します。2020 年には 15 名を目標に採用を進め、業務拡大を計画しています。

また 2015 年 10 月 9 日、ミラクル・リナックスは島根県企業立地促進条例に基づく立地企業として認定を受け、2015 年 10 月 15 日に立地計画認定書を交付され、島根県、松江市、ミラクル・リナックスの三者で事業所などの立地に関する覚え書きに調印しました。島根県では、平成 20 年からソフト系 IT 企業を積極的に誘致しており、県内での事業のスタートアップ段階で必要となる雇用補助のほか、人材の確保や育成についての支援などを行っています。「松江ラボ」開設にあたり、ミラクル・リナックスはこの島根県、松江市の様々な支援を受け、事業を早期に立ち上げることが可能となりました。

ミラクル・リナックスでは、言語や品質に対する意識が共有でき、職住近接などエンジニアにとって働きやすい環境での雇用促進の観点から、国内でのニアショア開発を検討していました。島根県松江市は、Ruby にも代表されるようにオープンソースの文化が根付いており、地元企業団体や自治体による OSS 協議会の活動や学校での OSS 教育の取組みなどが活発に行われています。これに加えて、地震などの自然災害が少なく DR 候補地として優れているほか、様々な企業誘致助成制度があることから、このたびのラボ設立地として選定いたしました。

ミラクル・リナックスでは、「松江ラボ」の始業に先駆けて、2015 年 9 月に島根大学での講義を実施するなど、地元教育機関との連携を実施しています。「松江ラボ」開設により、ミラクル・リナックスは OSS の開発・サポートを推進するとともに、今後も松江でのオープンソース活動に参画し、若年層への OSS 教育や雇用促進によって、地域の活性化にも貢献してまいります。

【松江ラボ概要】
＜所在地＞
〒690-0816 島根県松江市北陵町 1 番地　テクノアークしまね　南館ルーム C

＜設立に伴って活用する島根県企業誘致支援施策＞

（島根県）企業立地促進助成金
http://www.shimane-style.com/ss_shien/yugu/index.html

＜事業内容＞
1）製品サポート業務
ミラクル・リナックスが開発・販売を行っている Linux ディストリビューション「MIRACLE LINUX（Asianux Server）」、システム監視ソフト「MIRACLE ZBX」、システムバックアップソフト「MIRACLE System Savior」のサポート業務を行います。万が一の東京地域での障害発生を想定し、松江ラボにおいてサポート業務を継続できる DR の観点も考慮し、高いサポート品質をお客様に提供することを目指します。

2）Hatohol 開発
Hatohol は、ミラクル・リナックスが中心となって開発している統合運用管理ソフトであり、純国産 OSS として公開されています。松江ラボでは、Hatohol に関する開発の一部と、検証作業およびサポート業務を担当します。

■ミラクル・リナックス株式会社について
ミラクル・リナックスは、2000 年 6 月に Linux サーバビジネスを主軸として創業し、一貫して信頼性、安定性、品質を重視した Linux サーバ OS を提供し続けています。 近年では、従来のサーバビジネスに留まらず、企業向け統合監視ツール MIRACLE ZBX のビジネスを始め、オープンソース・アプリケーションの開発、サポートにも取り組んでいます。カーネル技術を生かして組込み事業にも本格参入し、カーナビゲーション、自動販売機、医療機器、映像配信機器など用途別専用機器向けの Embedded MIRACLE を提供しています。また、デジタルサイネージ用途に特化したプレイヤー「MIRACLE VISUAL STATION」を開発し、2010 年 6 月より販売しています。
今後オープンソースの利用が様々な用途に広がっていく中で、それらを下支えするプラットフォームベンダーとして、日本市場だけでなく世界市場に対してもビジネスを拡大していきます。

□■本件に関する報道お問合せ■□
ミラクル・リナックス株式会社
マーケティングコミュニケーション部　椎名・佐々木
Tel：03-6205-9530　E-mail：press@miraclelinux.com
http://www.miraclelinux.com/

＊ MIRACLE LINUX の名称およびロゴ、MIRACLE ZBX は、ミラクル・リナックス株式会社の登録商標です。
＊ Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
＊ その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。